

この広報誌は「梅が丘地区連合会」が発行する
活動報告を主とした、町内会に所属する会員向けの冊子です。

うめがおか

UMEGAOKA

vol.39

令和6年4月15日



特集

図書館のあるまち

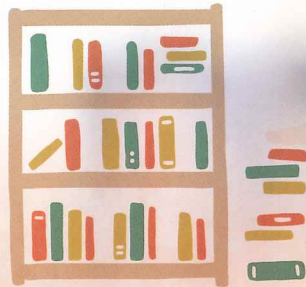
年間行事レポート

会長と振り返る一年

梅が丘連合会は見和市民センターを拠点に、
地域社会の振興・発展を図ることを
目的とした団体です。



図書館のあるまち



自己紹介と 仕事内容



水戸市立見和図書館
柴田さん

見和図書館勤務8年目で、水戸市や茨城県に関する郷土資料、辞書・事典、ビジネス情報コーナーを担当しています。これまでに、地元商店による「ミニ畳作り体験&畳屋さんが教える畳の話」や「見和・見川商店会連携展示」「座談会 見和地区の昔と今を語ろう」といった、地域密着型のイベントを開催してきました。

普段図書館を利用されない方へ 伝えたいこと

「普段本は読まない」という方でも、暮らしや仕事の中で疑問に思っていること、困っていることはありませんか？そんなときは、図書館スタッフまでお気軽にお問合せください。お探しの情報が載っている本や雑誌・新聞記事をお調べします。忙しくて図書館に来られない方は、「水戸市電子図書館」をご利用ください。スマートフォンやパソコンの画面上で本の中身を全て読むことができます。（最初に利用登録が必要です）「小さい文字が読みづらくて…」という方には、大活字本がおすすです！

図書館利用の裏ワザ

一つの図書館だけでは、膨大な量の本を全て所蔵することができないため、図書館同士がネットワークでつながって、本の貸し借りをしています。見和図書館にない本は、他の水戸市立図書館（中央・東部・西部・常澄・内原）から取り寄せることができます。水戸市民の方であれば、水戸市立図書館にない本の場合、茨城県内の他の図書館から取り寄せることもできます。お探しの本が見つからないときは、スタッフまでお問合せください。

今後取り組みたいこと

地域について書かれた本を集めて、将来に渡って利用できるようにすることが、図書館の重要な使命の一つです。学校や地域で活動している団体などで記念誌を作成したときは、図書館への寄贈をお待ちしております。地域の方や団体と連携した展示やイベントの開催も続けていきたいです。多くの方に使っていただくことで、図書館は育っていきます。これからも地域の皆様に愛され、活用される図書館を目指してまいります。

おすすめの本

「100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集」（福井県立図書館／編著 講談社）
「あと全部ホリデイ」「そのへんの石」…。利用者から実際に寄せられたうろ覚えのタイトルから、図書館司書が本を探し出して案内。思わず笑ってしまう事例がたくさん載っています。



●水戸市立見和図書館

水戸市見和2丁目500番地の2

TEL: 029-350-2051

開館時間: 9時30分～20時

休館日: 金曜日及び

毎月第1木曜日（11月を除く）



笑顔混じりでも
真剣に競ってこの運動会を
盛り上げてくれた参加者に拍手！

10/8

運動会



赤、白どちらも頑張れ。
白が優勢、赤はこれから
巻き返せるか！

ふれあいまつり

展示の仕方にも
妥協がありません！
志に支えられたお祭りなのです。



11/18



今年も会場は、地区の皆様が
楽しむ笑顔でいっぱいでした。



訓練をきっかけに皆んなで
防災の意識を高め合う
大切な日。

3/2

日頃からの備えが大事。
天災は忘れた頃にやってくる
備えあれば憂いなし。



防災訓練

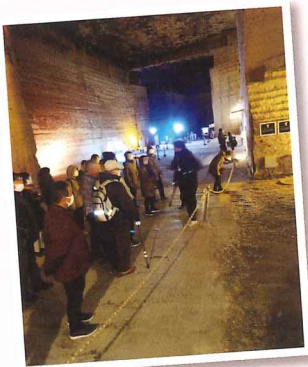


歩く会

2023
11/4 土

以前から地区の歴史施設や梅が丘の成り立ちなど実際に現場を歩きながら学習したいと思っていたところ、現顧問岩間前地区連会長が快くお引き受け下さり、スポーツレクリエーション部の歩く会の事業として実施しました。当日は天候にも恵まれ日吉神社・妙雲寺・見川稲荷神社・茨城県護国神社・もみじ谷などを廻り、ところどころ解説を交えていただきながら梅が丘の歴史・地名の由来など、長年当地区に住んでいる私にも知らなかったことをたくさん得られ、学びのある脳トレな一日となりました。

立春とは名ばかりの寒空の中、生涯学習部恒例となりました今回のバス研修は、栃木県大谷資料館に向かいました。現地で見た山の中を切り開いた石切り場を見学。70年間の採掘期間の内40年間は石工たちが手堀りで進めたお話や、戦時中はこの掘った空洞で戦闘機を作っていたなど驚くお話を聞きながら、幻想的な地下の大空間を見学しました。外に出ると外は雪。寒い一日でしたがそれもまた良い思い出になりました。生涯学習部の皆様ご苦労様でした。



2024
2/5 月

ふれい研修

編集後記

見和図書館は2006年4月に開館。今春で18年、すっかりこの地区のシンボリック存在の一つになりましたね。本の貸し出し以外にも地域密着型のイベントがこんなにもあるなんて、お恥ずかしながら取材するまで知りませんでした。市町村合併もあり水戸市は6箇所の市立図書館がありますが、近所に図書館があるって結構珍しい事なんですよ！利用しなきゃもったいないですね！そうそう、水戸の図書館の歴史って戦前に遡ります。ここでは書きませんが、今度フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』で調べてみてください。あっ、そこは図書館で調べろか(笑)

発行：梅が丘地区連合会
見和市民センター内/029-253-1273

水戸漫遊マラソン



2023
10/29 日



ここ数年コロナウイルスの蔓延により制限がかかっていた水戸漫遊マラソンも、今年はフルマラソンでの大会が復活しました。地区連有志の精鋭(笑)の皆様とチョコレートを配ったり声掛けしたりと、久々の応援にも力が入りました。ランナーの皆様様の必死に走られる姿に私たちも力をもらった気がしました。

また、様々なキャラクターに扮し走られる方やどう見てもマラソン大会の服装ではない方など、応援する私たちも楽しませていただきました。

会長と振り返る1年



大野会長

水戸市の誇るゴミ清掃工場に自治会町内会長の皆様と研修してまいりました。令和2年4月に稼働されたこの「エコミット」は環境の配慮とリサイクルセンターを兼ね備えた最新式の施設です。

毎年自治会部に企画をして頂き近隣の県の清掃施設を見学してきましたが、改めてこの施設のすばらしさを体感してきました。それでも工場で働かれている皆様の作業はとて大変で、改めてゴミの分別などしっかり取り組む必要があると強く感じました。

エコミット研修

2023
12/1 金



今回撮影に協力いただいた

柚葵さん
おすすめの本

本好きの下剋上

～司書になるためには手段を選んでいられません～

This is my favorite book!

水戸市立図書館でも
借りられますよ！

